

上下水道事業 令和7年度当初予算について

令和7年3月25日



本題の前に・・・ 今年度 挑戦したこと！！

使用済み

マンホール蓋の売却事業



ふっかちゃんデザイン

<目的>

- ・下水道事業のPR
- ・自主財源の確保

<内容>

- ・1万円から せり売りを実施
(オークション形式)

事業PRしました！

<主な内容>

- ・記者クラブにプレスリリース
- ・ホームページに掲載
- ・市メール、市LINEで配信
- ・アリオにポスター掲示
- ・水道庁舎ホールに実物を展示
- ・マンホールカード配布会場で出張展示



新聞にも掲載されました

結果は・・・

18,500円

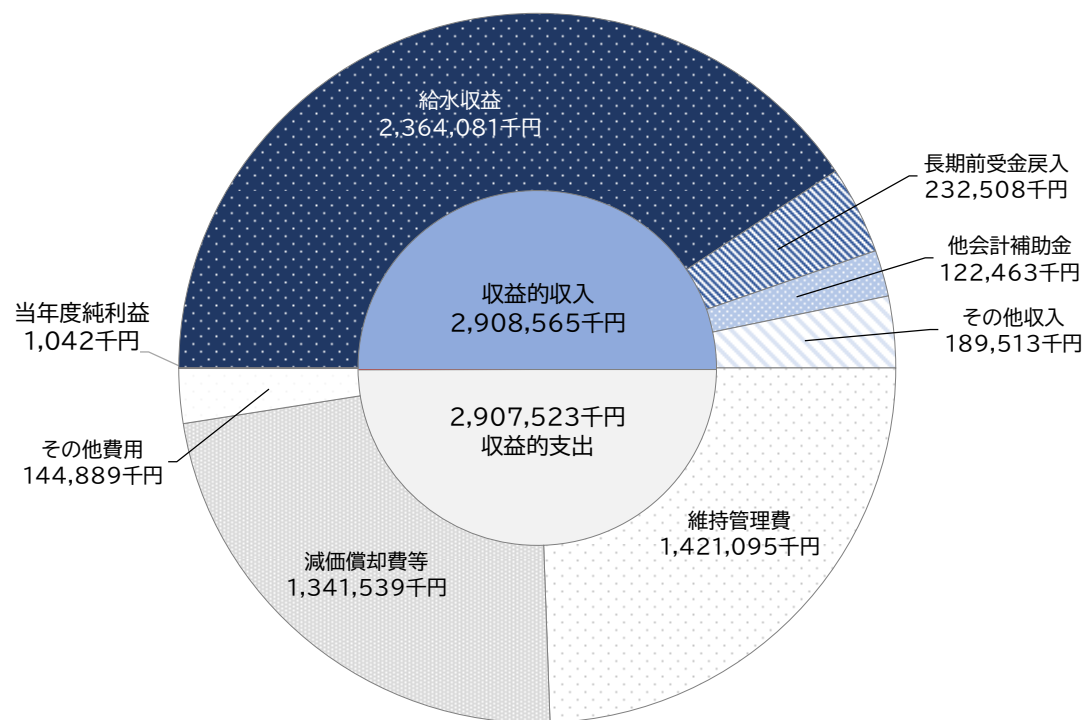
でした

目次

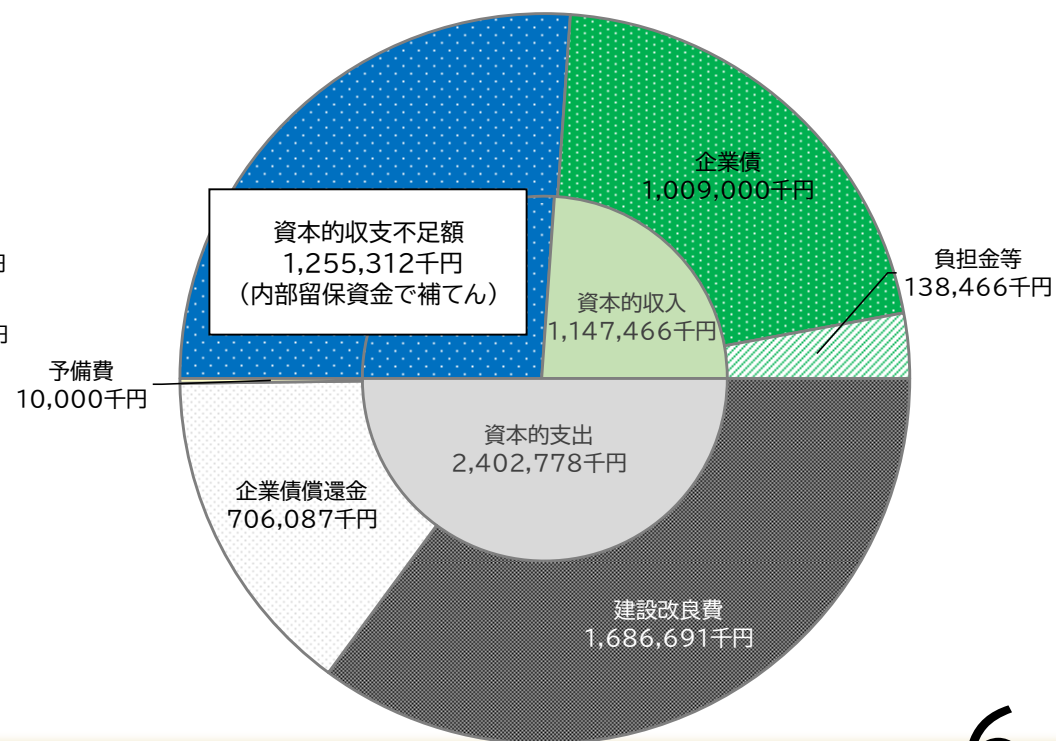
- 1. 水道事業の当初予算について………6
- 2. 下水道事業の当初予算について………11

1. 水道事業の当初予算について

収益的収支(税抜き)



資本的収支(税込み)



■予算の特徴について

<収益的収支>

(1)収入は民間事業者の事業拡大により増収が見込まれる

→前年度比で給水収益が約1千万円増(税込み)



(2)支出は物価高に伴い増加していて、経営を圧迫している

→R2決算比で維持管理費が約1.4億円増(税込み)

(3)一般会計からの繰入金により純利益は確保できる見込み

→財源不足の補てんを目的とした補助金は約1.2億円

<資本的収支>

(4)老朽管更新事業

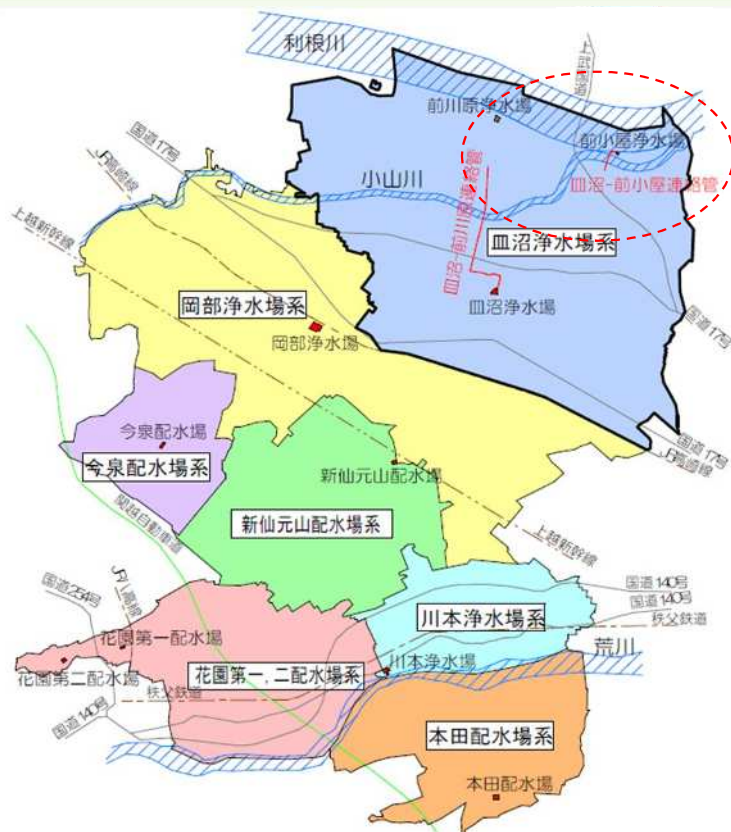
重要給水施設配水管の更新一覧 ※R7は の耐震化を推進

番号	施設名	区分	耐震化率
1	深谷市役所	防災中枢拠点	0.0%
2	深谷市消防本部	防災中枢拠点	12.8%
3	深谷公民館	防災地区拠点	0.0%
4	藤沢公民館	防災地区拠点	100.0%
5	幡羅公民館	防災地区拠点	0.0%
6	明戸公民館	防災地区拠点	7.6%
7	大寄公民館	防災地区拠点	43.6%
8	八基公民館	防災地区拠点	0.0%
9	豊里公民館	防災地区拠点	0.0%
10	上柴公民館	防災地区拠点	100.0%
11	南公民館	防災地区拠点	100.0%
12	岡部総合支所・公民館	防災地区拠点	100.0%
13	花園総合支所・公民館	防災地区拠点	44.8%

番号	施設名	区分	耐震化率
14	ワモア川本	防災地区拠点	62.9%
15	川本南小学校	地区拠点避難所	100.0%
16	深谷市総合体育館	主要避難所	100.0%
17	深谷市浄化センター	自衛隊活動拠点	23.2%
18	深谷赤十字病院	医療拠点	100.0%
19	深谷中央病院	医療拠点	0.0%
20	佐々木病院	医療拠点	100.0%
21	皆成病院	医療拠点	23.1%
22	川本メディカルクリニック	人工透析病院	100.0%
23	おおしまクリニック	人工透析病院	100.0%
24	こくさいじクリニック	人工透析病院	0.0%
25	台坂クリニック	人工透析病院	100.0%

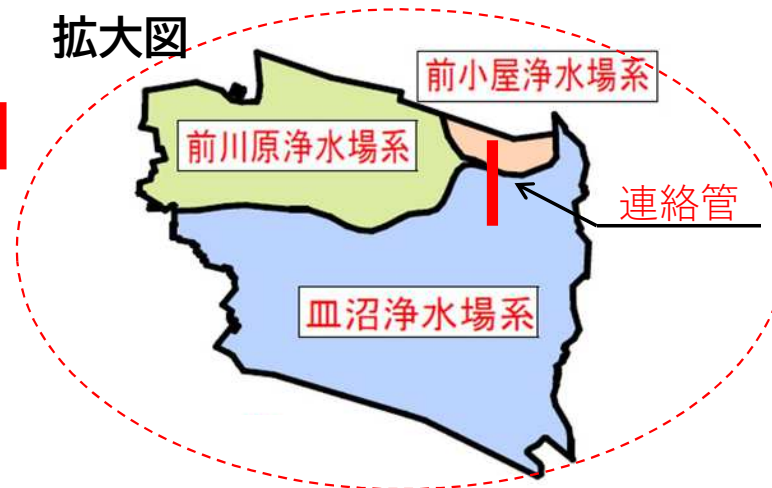
※令和6年度末の進捗見込み : 46.7%

(5)施設整備事業…前小屋・前川原浄水場の統廃合



統廃合

拡大図



R7は前小屋連絡管整備に着手
→小山川橋梁添架部に配水管を設置

(6)施設整備事業…本田配水場拡張事業

1)事業概要

令和7年7月からの+480m³/日と、令和10年以降の+800m³/日(合計1,280m³/日)の水需要増加に伴い、配水池1池(1,200m³)及び配水ポンプ2台の増設、並びに配水管の布設(φ150、L=1,675m))を行う。

2)年次計画

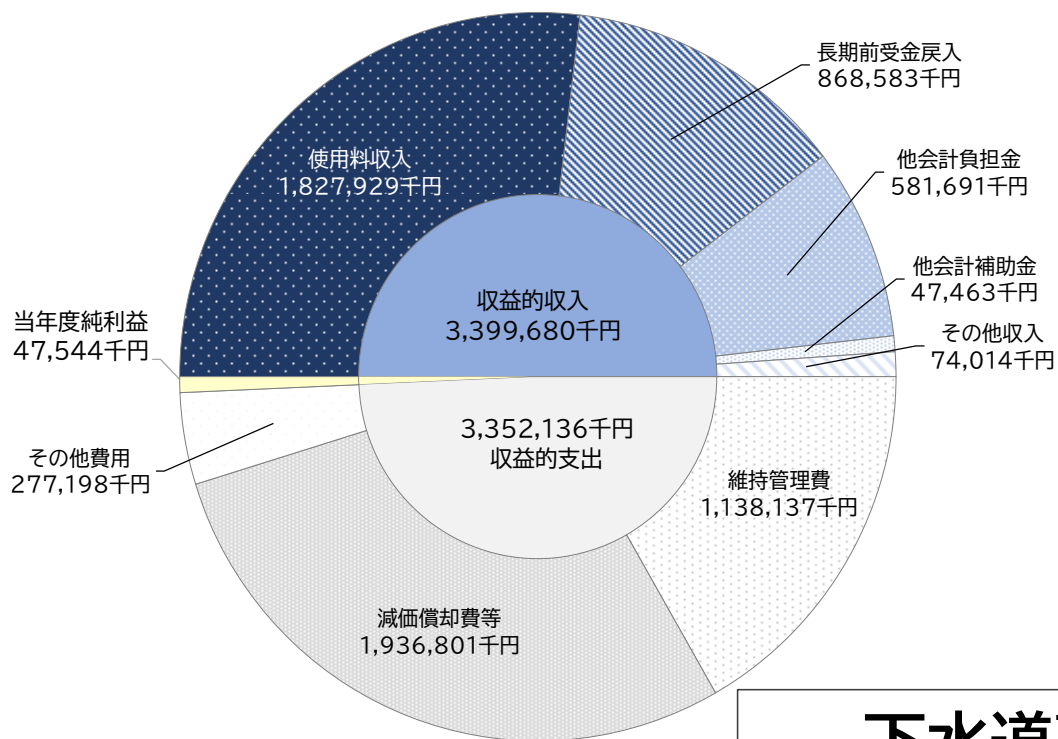
事業名		R6	R7	R8	R9	R10	R11
本田配水場拡張事業							
施設整備事業費	・配水池等修正設計業務						
	・配水池等土木工事						
	・機械設備工事						
浄配水設備改良費	・配水管設計業務						
	・配水管布設工事						
アイリスオーヤマ(株)飲料事業			アイリスⅠ期 +480m ³ /日		アイリスⅡ期 +800m ³ /日		

(現在) [第1期]	→	(今後) [第2期]
施設能力: 2,906m ³ /日	→	5,210m ³ /日
配水池: 1池 1,500m ³	→	2池 2,700m ³
配水ポンプ: 3台	→	5台

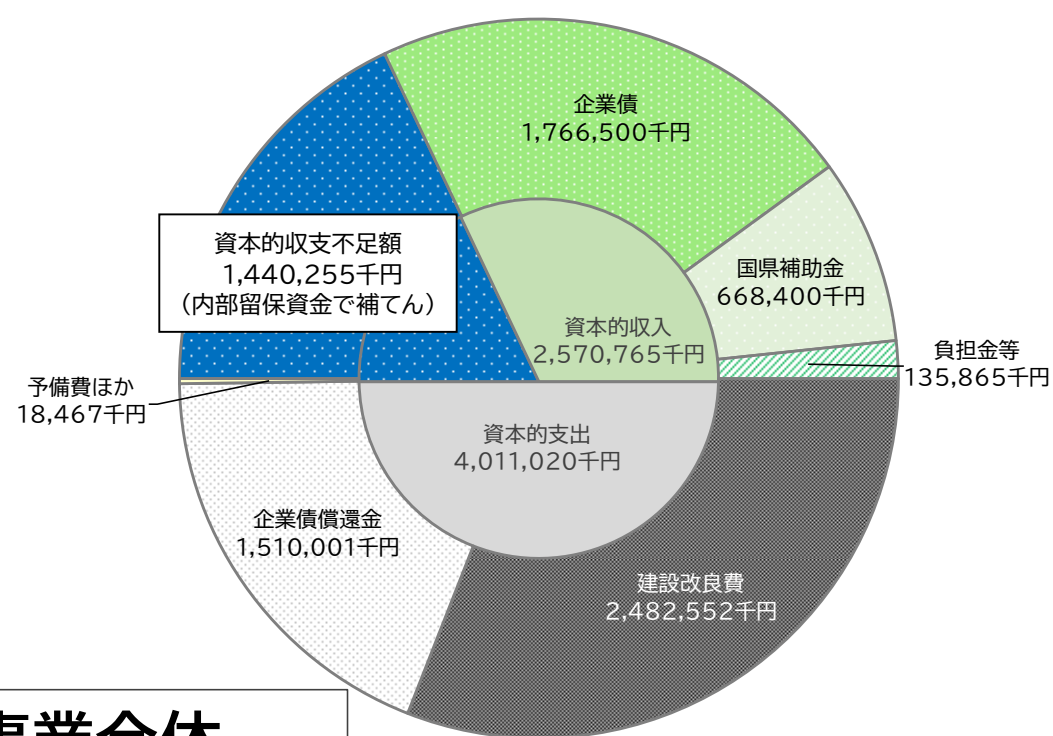
R7は配水場及び配水管の設計を進めるとともに、配水池等土木工事及び機械設備工事に着手する。

2. 下水道事業の当初予算について

収益的収支(税抜き)



資本的収支(税込み)



下水道事業全体

■予算の特徴について

<収益的収支>

(1)収入は使用料収入が安定的に確保できている

→背景には面整備に伴う接続件数の増加等



(2)支出は物価高に伴い増加していて、経営を圧迫している

→農集から公共下水道への統合効果が生じにくい状況

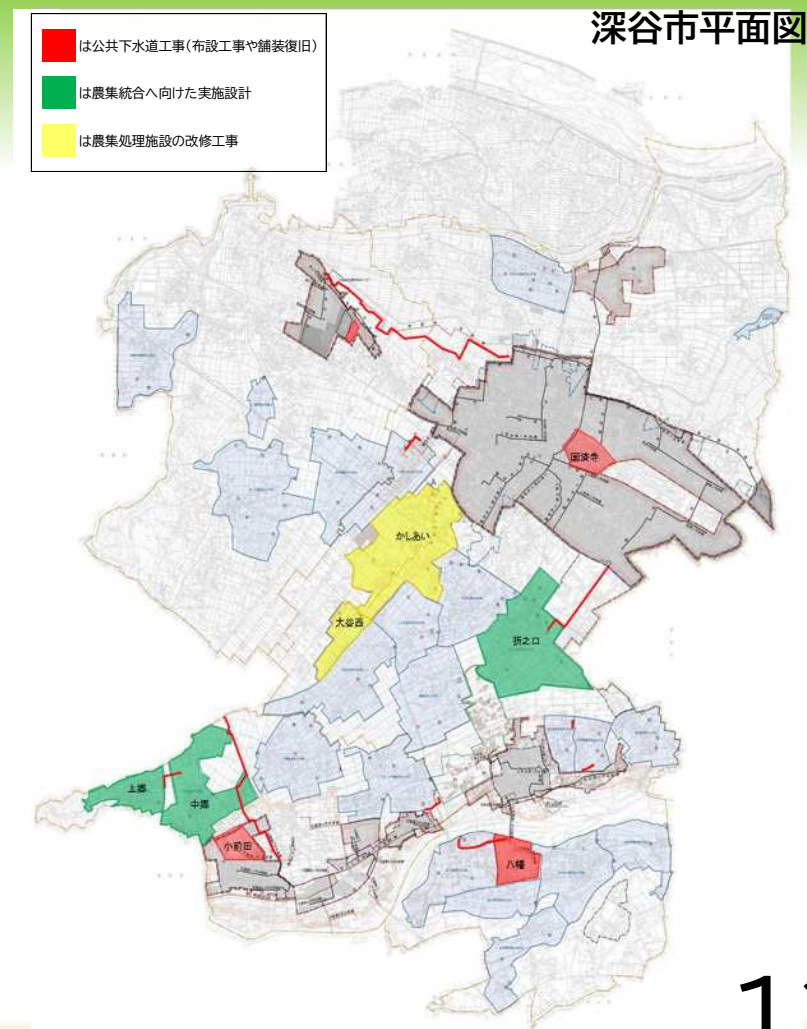
(3)下水道事業全体では純利益が確保できる見込み

→ただし、農集は財源不足を補てんするため補助金を約4千万円繰入

<資本的収支>

(4)汚水・雨水管渠建設事業

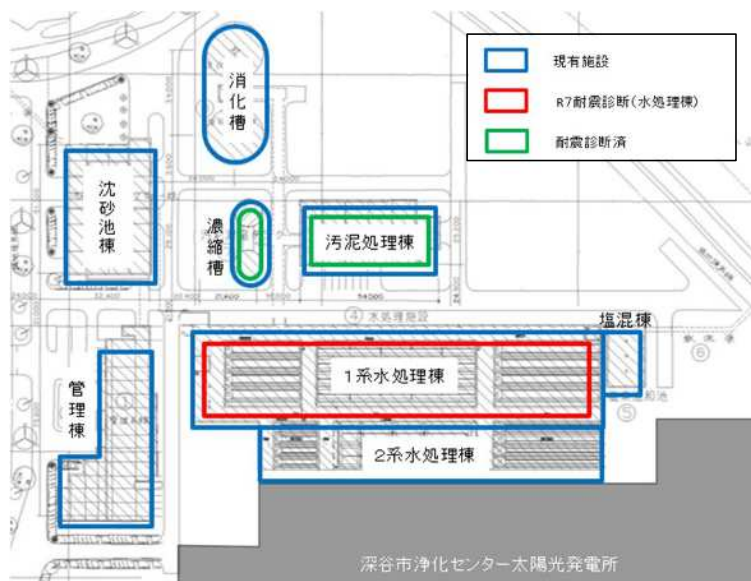
- ・公共下水道布設工事
 - 小前田地区(最終年)
 - 八幡地区(2年目) ほか
- ・深谷・岡部浄化センター統廃合整備
 - 浄化センター間の管路工事(最終年)
 - 令和8年4月1日供用開始予定



(5) 深谷浄化センター強化事業

・老朽化・耐震化対策を実施

- R6までに受変電設備やマンホールポンプ場の更新工事を実施
- R7は水処理棟の耐震診断を実施
- 下水道施設の点検調査を継続的に実施中



ストックマネジメント計画 スケジュール

単位：千円

実施事業		2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
深谷市下水道事業 スtockマネジメント計画		実施計画					実施計画	
処理場	実施設計	ストックマネジメント計画(第1期) R2~R6					(第2期) R7~R11	
	更新工事	汚泥系・水処理施設ほか						
	耐震化対策	管理棟・沈砂池ポンプ棟・消毒施設ほか						
	耐水化対策	管理棟・沈砂池ポンプ棟・消毒施設ほか						
M H ポン プ 場	実施設計	実施計画で更新判定の施設						
	更新工事	マンホールポンプ場						
	耐水化対策	マンホールポンプ場						
管 路	点検・調査	マンホール目視調査 本管TVカメラ調査						
	実施設計	マンホール1基						
	更新工事	マンホール1基						

※1 スtockマネジメント計画策定業務費（全体計画の見直し）を含む

(6) 農業集落排水事業

・機能強化事業

- 三浦地区(施設改修工事)
- 本田ヶ谷地区(実施設計)

・公共下水道へ統合(供用開始予定)

- R7～中通り地区
- R8～永田・北根地区

長在家東地区

長在家西地区

